

# 東みよし町 事務事業評価シート

評価年度	令和2年度	事業年度	令和元年度
------	-------	------	-------

## 1 事務事業の概要

事務事業名	読書振興協議会事業			整理番号	1013-017
前総合計画体系	政策	第3章 人が輝き文化が薫る東みよし		担当部署	生涯学習課
	基本施策	2 生涯学習社会の確立		所属長	臼木 達也
	単位施策	(6) 読書の振興		電話番号	79-3217
根拠法令等					
事業実施方法区分	<input type="checkbox"/> 町直営	<input type="checkbox"/> 全部委託	<input type="checkbox"/> 一部委託	<input type="checkbox"/> 指定管理	<input checked="" type="checkbox"/> 補助金等
事業継続年数	事業開始年度	不明	<input type="checkbox"/> 5年以内	<input type="checkbox"/> 6年～10年	<input type="checkbox"/> 11年～20年 <input checked="" type="checkbox"/> 21年以上

## 2 事務事業の目的・内容・成果

事務事業の対象 具体的に誰(なに)を	読書に関心がある町民	対象者	同左
事務事業の目的 どのような状態にしたいのか	町の読書振興を図り文化の向上に資する。		
事務事業の内容 どのような方法・手段で 事務事業を行ったか	学校・教育施設・読書グループ等の代表により構成され、各種読書活動を実施。その他、徳島県読書振興大会などの研修にも積極的に参加している。各学校・読書ボランティアグループにおいては、読み聞かせ、おはなし会など独自の定期的な読書活動を実施している。 また、とくしま教育の日の一環として読書振興講演会を開催している。		
事務事業の成果 結果・実績はどうか	恒例のイベントはいずれも盛況であった。新しい読書ボランティアグループの活動も定着し、活動がさらに広がりを見せている。講演会や研修会は、読書活動の意義をより深く理解し、活動の意欲を高めるよい機会となった。		
特記事項			

## 3 事業費の推移と評価対象年度経費

	平成30年度	令和元年度(評価対象年度)	令和2年度(見込)
事業費【(a)～(e)の合計】	150,000 <small>うち繰越分↓ 0</small>	150,000 <small>うち繰越分↓ 0</small>	150,000 <small>うち繰越分↓ 0</small>
財源内訳	国庫支出金(a)		
	県支出金(b)		
	地方債(c)		
	その他(d)		
	うち受益者負担		
	一般財源(e)	150,000 <small>うち繰越分↓</small>	150,000 <small>うち繰越分↓</small>
特定財源の名称・金額			
令和元年度 経費の内訳 事務事業に係る経費の詳細	予算科目(歳出区分) 会計 1 一般会計 款 9 教育費 項 5 社会教育費 目 3 図書館費 読書振興協議会補助金 150,000円		
備考	東みよし町読書振興協議会には、上記の町からの補助金とは別に独立行政法人国立青少年教育振興機構子どもゆめ基金から142,000円の補助金が交付されている。		